

## 第3回釜南学校運営協議会記録

平成28年11月26日(土) 13:00~14:30

司会 内海副校長 記録 勝部

参加者 12名

運営協議委員9名(3名欠席)

副校長 井上 勝部

### 1 開会のことば(副校長)

### 2 瀧澤会長挨拶

昔からいろいろな問題に取り組み学校生活を改善しようと取り組んでいると思う。今回の横浜の交通事故や原発いじめは学校だけの努力では限界もあるだろう。家庭を含めた地域でも、子どもを守ることが益々大事になっていると思う。

### 3 学校長挨拶(鈴木校長)

交通事故の学校は前任校でした。スピードを出すことが想定外の事故でした。本校でも通学路を回って見直しをしました。横断歩道のないバス通りを渡っている箇所を通学路変更をしたいので、金沢土木事務所に陳情書を出したいと思っています。後程ご検討ください。

### 4 スタディフェスタをご覧になった感想

(副) スポフェスの反省を受けて、正門のチェックを厳しくしました。

お気付きの点があればお知らせください。

○3年生の発表を見た。自分たちで台本を作ったり、歌ったり、演奏したりを家でも練習してよく頑張っていた。

○開会式から全部見た。愛川劇団は2日間の様子がよく演じられていた。劇の道具の出し入れもスムーズだった。3年生の白山道の歴史は知らないこともあった。子ども達が興味をもってやっていた。

○1年生の演奏が可愛らしくご挨拶がよかった。2年生のゲームの説明は誤字があったので直すように声を掛けた。

○3年生のローゼンの劇がまとまっていた。4年生のゴミはサラッと抜けられなかった。6年生のクイズが面白かった、答を間違えたときは6年生がエスコートしてくれた。3・4組の作品が素晴らしかった。

○来るのが遅くなり見られなかった。4年の警察の劇がうまかった。真面目に演じているのに、楽しかった。家族の思いも表れていた。お琴・仮名文字は時間がかかり過ぎて他を回れなかった。動きのよさ、察しのよさを感じた。

- 先生の影が感じられなかったのがよかった。当日も先生は参観しているだけのように見えた。警察の劇が上手だった。会心の作。迷路の発想がよかった。ゴミのアプローチの仕方が毎年違う。2年生の野菜のアプローチも毎年違い、すごろくの立体もよかった。発想を形にするのがすごい。
- 警察の劇がすごかった。裏方の工夫もよかった。
- 4～6年の劇がそれぞれ上手だった。主体的に学習に取り組む姿勢を中学校でも引き継いでいきたい。中学生がたくさん来ていた。最後の「ビリーブ」は澄んだ歌声で感動した。挨拶もよかった。
- 3・4組の〇〇さんの絵が巧みで繊細だった。
- 全般的にレベルアップしている。中学生では照れくさいかも。警察マスター、白山道、愛川劇団などよかった。
- (副) 事前にアクティブラーニングを意識して、去年と違うものをできるように話をした。結果的に同じになるのはよい。
- 教室に入れず図書室登校の子も、この活動の中で一緒に取り組めるようになった。今日は給食も教室で食べられた。

## 5 経過報告

- 校内レンジャー、ウルムスガーデンの取り組みなど
- 挨拶の取組(校長より)プリント参照 朝の挨拶が300人を超えました。

## 6 施設について

- 投的板の塗装について  
思ったより痛みがひどい  
下塗りは業者に頼むことにし、費用は特別配当を申請する。  
図案については、条件をつけて子どもから募集するのがよい。ペンキを塗りやすい季節は、4・5・10・11月辺りなので、来年度に取り組んでいく。  
周年行事のマスコットが使えるかもしれない。
- 陳情書について  
資料参照 用水路にふたをすると、通学路を変更することができそうです。この形で出していく。

## 7 閉会の言葉(副校)

### ※30周年に向けて

このメンバーを中心に立ち上げていきたい。瀧澤さんに実行委員長をお願いしたい。平成30年10月の予定 法被がほしい。